社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和05年01月16日

計画の約	名称 鉄道駅周辺の	交通環境整備による利便性の向	止								
計画の非	期間 令和05年	重点配分	分対象の該当								
交付対	象 春日市,大野城										
計画の	目標 鉄道駅などの	建設を伴う西鉄天神大牟田線連	続立体交差事業(春日原	~下大利)と一体となってアクセス道	:路の整備、駅前広場の整備を·	行うことにより、周辺市街	地の交通の利便性を向上さ	S.せ地域の活性化を図る。			
全体事	耳業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	1, 100	A 1, 100 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合C/(A+B-	+ C + D) 0 %		
				≡	計画の成果目標(定量的指標)						
75.17					定量的指標の現況値及び目標値						
番号	定量的指標の定義及び算定式						当初現況値	中間目標値	最終目標値		
							(R4末)	R7年末	R9年末		
1	西鉄天神大牟田線	(春日原駅~下大利駅) 間の駅	における平均乗車人員を	224百人/日から増加させる				<u>.</u>	·		
	鉄道駅乗車人数の増加 224百人/日 226百人/日 228百人/日										
	西鉄天神大牟田線	(春日原~下大利)連続立体交	差事業と一体で駅のアク	セスや利便性を高め、鉄道駅乗車人数	で増加させる。						
2	西鉄天神大牟田線	(雑餉隈駅~下大利駅) 間の駅	アクセス機能を向上させ	る				·	·		
	駅アクセス機能の向上 43% 76% 100%										
	西鉄天神大牟田線(春日原~下大利)間の駅アクセス機能向上のため、快適に通行できる街路の割合(街路快適率)を向上させる										

2 四数大神人牛山稼(稚剛候駅~下入村駅)间の駅ナクセス機能を同上させる								
	駅アクセス機能の向上	43%	76%	100%				
	西鉄天神大牟田線(春日原~下大利)間の駅アクセス機能向上のため、快適に通行できる街路の割合(街路快適率)を向上させる							

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	_	定住自立圏を含む	_	連携中枢都市圏を含む	_	流域水循環計画を含む -	-	地域再生計画を含む	-

1

基幹事業	_	I	T	T	1	1		T		1		1		(1 1)			1
		事業	地域	交付	直接		種別1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			月間 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		13377 1	12/372	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R05	R06 R	07 R08 R09	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	こり期待に	される効果											
		備考			_		1										
道路事業	A01-001	街路	一般	春日市	直接	春日市	S街路	改築	西鉄天神大牟田線(春日	連立関連 0.76km	春日市				345		_
									原~下大利)地区(春日								
									市)								
	A01-002	街路	一般	大野城市	直接	大野城市	S街路	改築	下大利駅地区	結節点改良 0.68km	大野城市				400		_
	A01-003	街路	一般	大野城市	直接	大野城市	S街路	改築	白木原駅地区	結節点改築 0.74km	大野城市				355		_
											小計				1, 100		
											合計				1, 100		
			'		1			1									
				1													
			1	1		T											

2 案件番号: 0000695116

(単位:百万円)

	1			(単位・日カロ)
	R05	R06		
配分額(a)	117	289		
計画別流用増△減額(b)	0	0		
交付額(c=a+b)	117	289		
前年度からの繰越額 (d)	76	81		
支払済額 (e)	112	163		
翌年度繰越額(f)	81	207		
うち未契約繰越額(g)	0	177		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	47. 83		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場		関連事業との調整により工		
合その理由		事着手が延期したため		

全体事業費や事業実施期間は計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業箇所全体の数字と一致しない。また、予算確保の状況や用地買収の進捗などによる変更が生じるため、整備計画は随時見直しを行っている。

事前評価チェックシート

計画の名称: 鉄道駅周辺の交通環境整備による利便性の向上

事 前 評 価	チェック欄
1. 目標の妥当性:	
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	-
	0
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
	0
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭化	
	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	-1
	0
II. 計画の効果・効率性	
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	0
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熱度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
	0
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
「地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 	0
	-
	-
	-